



サマーバイキング



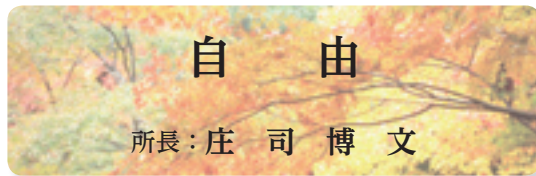
吉田光延 画

発行
社会福祉法人いわき福音協会
はまなす 荘
いわき市平中平窪字二堂田2
〒970-8002 ☎(0246) 8711
編集責任
はまなす荘新聞編集委員会

日野原重明聖路加国際病院
名誉院長が、七月に百五歳で
亡くなりました。今更書く迄
もなく、生活習慣病への提唱
等数々の功績を残されまし
た。特に「生涯現役」を名実
共に実践して来た事に感銘を
受けた一人です。

「生涯現役―人間の
一生とは何ぞや」。自
分の置かれた人生を精
一杯生きる事でしょう
か。最近の人手不足も
あり盛んに聞く様にな
りましたが、日野原先
生はドクターとして身
を持って実践されまし
た。私達凡人にとって、
一般的に退職を持って
第二の人生ではないで
しょうか。余裕を持っ

ての再スタートならまだま
しで、その後も働かなければ生
活できないから働くのか、皆
さんは如何でしょうか。経済
大国ではなくても、諸外国の
人達は趣味を生かし元気に生
活していると思いませんか。
日本人と比べ寝たきり・認知



自由

所長：庄 司 博文

症の話も聞きません。いった
い豊かな国とは何なんでしょ
うか。

私個人は、わずかですが兼
業農家です。一年の半分以上
は雨等降らなければ休みも働
きます。私はそれを趣味の園
芸と呼んでます。働く事に関
しては一般的サラリー
マンより働いてきたと
思います。だからこそ、
第二の人生ぐらい余裕
のある人生でありたい
のです。

ある研修会で、講師
の方が「皆さんは、悠
遊自適な生活を送りた
いですか」と質問しま
した。手を挙げた特に
男性に向かい、「多分
ボケ予備軍です。何か
少しでもやり人生に生甲斐を
持って下さい」と言いました。
趣味の園芸は勿論生涯現役を
目指して楽し
みながら頑張
る人生であり
たいと思いま
す。



南限の花

少し前の話ですが、モデル
の栗原類さんがテレビ番組
で、発達障がいであることを
告白し、話題となりました。
その「発達障がい」について
近頃、テレビやインターネット
トでも取り上げられる機会
が増えています。発達障がい
を理解する上で難しいのは、
その障がいが見た目では分か
りにくいことにあります。そ
んな中、最近SNS上で話題
となったのが、札幌市が市民
向けに配布している『発達障
がい「虎の巻」シリーズ』で
す。日常生活や一般就労の場
面で、当事者と周囲の人との
関わりをイラスト形式で掲載
しており、具体的にどう接す
ればよいか分かりやすくま
とめられています。札幌市の
ホームページで公開されてい
るので、是非、皆さんに見て
ほしいと思います。



花見

四月十三日(木)フラワースセンターで花見を行いました。天気は良かったものの風が強く肌寒い一日でした。センター内では四班に分かれて桜などを見ながら散策しました。芝生の上で食べるお弁当はとても美味しかったです。風でゴミが飛ばないように皆さん四苦八苦していたようです。また、春にちなんだ紙芝居も楽しみました。

とにかく風が強かった印象が残ってしまいました。季節を肌で感じ色とりどりの花や緑の中で新鮮な気持ちになりました。

春の季節を存分に満喫し、笑顔満開の花見になったと思います。

自治会役員選挙

五月十五日(月)、はまなす荘の食堂にて自治会役員選挙が行われました。

自薦、他薦も含め、会長に一名、副会長に二名、書記に三名の方が立候補し、各立候補者の立会演説が行われました。その後、投票を行い、厳正な開票の結果、今年度の新役員が決まりました。会長は森山和仁さん、副会長は八巻隆さんと長谷川真弓さん、書記は青木清さんと阿部恵子さんの以上五名の方が新役員となりました。



投票箱

はまなす荘では毎週火曜日に利用者さんによる自治会が行われていますが、他にも自治会が関わる様々な行事を予定しています。今回、新役員になった五名の利用者さんはもちろんの事、他利用者さんにも協力していただきながら今年度も自治会活動を盛り上げていきたいと思えます。

第55回

障がい者総合体育大会

四月に入り、新しい仲間を迎えて心機一転しバタバタ状態も落ち着いて五月二十一日の日曜日。今年も熱い季節がやってきました。第五十五回福島県障がい者総合体育大会！メダル獲得に燃える利用者者を連れ、会津にありますあいつドームへ。今年は七名の利用者が参加しました。天候は五月にもかかわらず、あれ？夏かな？と勘違いしてしまっ程の快晴に恵まれ、利用

ふれあいレクリエーション

六月二十九日(木)にみはま体育館で毎年恒例のふれあいレクリエーションが行われました。自治会長の森山さんの開会の言葉に始まり、準備運動として福祉レクリエーションいわきの坂本様・岩佐様によるミュージックケアで怪我をしない様に入念に体を

者の方々のテンションも真夏の日の猛暑の如く最高潮。万全の体調で会場へ向かいました。会場では利用者と同じくメダル獲得に燃えるライバル達が蠢き、緊張感も漂っていました。圧倒されずいざ出陣！フライングディスク競技に参加し奮闘！結果は七人中二人がメダルを獲得と全員獲得にはなりませんでしたが、皆全力を出し、満足されていました。

解してからレクリエーションの落とすなフーセン！・綱引きを行いました。綱引きでは各組の応援団による黄色い声援が飛ぶ中、力の限り太い綱をお互い譲ることなく引き合っていました。負けそうになるとどこからともなく助っ人が飛び入りで参加し、巻き返すの繰り返し、職員も真剣そのもので綱を引いていました。利用者さんも保護者の方々も、職員も一丸となって白熱した戦いを繰り広げました。

誰も怪我することなく終る事が出来て良かったです。



フライングディスク大会

七月九日(日) 田村市陸上競技場にて、第十八回福島県障がい者フライングディスク大会が開催されました。

はまなす荘からは、アキュラシー競技に十名の方が出場しました。当日は気温二十八度と、とても暑い日でした。

参加した選手の皆さんは全員活き活きとした表情で、一生懸命プレーをしていました。

今回は全員がメダルを獲得する事ができました。表彰式では、色々な方々から「バンザイ!バンザイ!」とお祝いされ最後は笑顔で終了する事ができました。



いわきの町をきれいにする運動

六月九日(金)、はまなす荘にていわきの町をきれいにする運動を実施しました。

利用者・職員で手分けし、はまなす荘敷地内の草引き・ゴミ拾いを行いました。実施当日は曇りで蒸し暑い中汗を流しながらみんなで草むしりを頑張りました。

作業の後は駐車場に集合し水分補給を行いました。いつもとは違い飲み物が美味しく感じられました。

たくさん集まったゴミ袋を片付けながら利用者さんは「いっぱい草引きしたからきれいになったね」等と話していました。

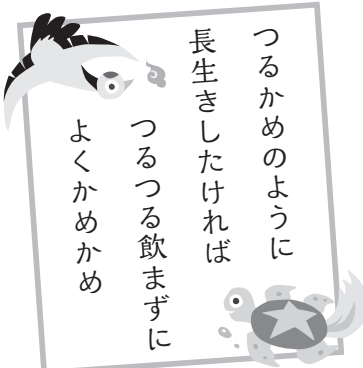
サザンクロスとの交流会

六月三日(土)平塚公民館にて、サザンクロスクラブ主催の交流会が行われました。

利用者六名・職員二名の八名で参加させて頂きました。サザンクロスクラブの方達が健康に配慮した料理を作り平塚地区の長寿会の人達を招いて昼食会を催す行事です。それに毎年、はまなす荘も招待を受けています。

いただきますは、「つるかめのように長生きしたければ つるつる飲まずに よくかめかめ

交流会に参加している地域の方々とも話をしながら楽しく過ごして来ました。



SUMMER
サマーバイキング
VIKING

今年度も七月二十七日(木)にサマーバイキングを開催しました。日頃お世話になっているボランティアの方々には御出でいただき楽しい時間を過ごしました。十六時より開始し十七時三十分までは利用者と職員で盆踊りやゲームをしてもりあがりしました。天気がいまより良くなかった為外での予定を変更し室内で行いました。十八時からバイキングがスタートし御出でいただいたボランティアの方達と食事やかき氷、花火などを一緒に楽しみました。

ピックアップ

面会日



七月十三日に面会日が実施されました。十名の保護者の方に参加いただきました。午前中は、それぞれの日中活動

普通救命講習について

今年度も例年通り



普通救命講習一回目を六月に実施しました。

新任職員や支援員補助の方・事務方も含めて、普及員を中心に講習が行われます。

当施設には慢性疾患があっても重い方はおらず、年々救急搬送を要す回数も減っています。

幸いここ数年は、実際に心臓マッサージやAEDを使用する場面も無くて済んでいます。毎年訓練を重ねているため、現場の職員ほとんどが、

の班に参加し一緒に活動を行い、洗濯物をたたんだり、普段の活動の様子を見て頂きました。その後会議室にてお茶を飲みながら、職員から現状や今後の動向を報告、保護者からの質問、意見などを交換し、夏の面会日を和やかに終わる事ができました。ありがとうございました。

手際よく蘇生を行う事ができるようになりました。

——有事の際、瞬時に状況を判断し、対応する事ができる力が身につくよう、普通救命講習は毎年継続して行っています。



あじさい会食会



六月二十八日(水)、ボランティアグループきさらぎ会といわき福音協会共催の「あじさい会食会」がエリコで行われました。平津地区にお住

まいの一人暮らしの高齢者の方々を中心に、法人事業所の利用者様など総勢八十三名をお招きして、レクリエーションで楽しく体を動かしたり、手作り弁当を美味しく味わいながら、会食いたしました。「あじさい会食会」に参加

- ①名前
- ②職種
- ③趣味・特技
- ④抱負



①幾世橋英子(きよはししえいこ)
②支援員補助
③犬と遊ぶこと
④この職種は初めてで、最初はとても不安でした。しかし、先輩方のおかげでようやく最近、仕事に慣れてきたところです。先輩方や利用者の皆さんにご迷惑をかけないようにこれからも頑張っていきたいです。

New Face Introduction

新入職員紹介



①折笠順子(おりかさじゅんこ)
②支援員補助
③写真撮影・ゲーティング・カラオケ
④私は介護施設で六年間学んできました。主に認知症の方の施設です。障がい者の施設は初めてなので、一日も早く業務につき、利用者さんと色々勉強し豊かに楽しく毎日を過ごせるよう頑張りたいと思います。よろしくご指導のほどお願い致します。

寄附

イトーヨーカドー様



今回ご協力を頂いた平津地区の区長様、平津公民館館長様、平津地区社会福祉協議会会長様、民生児童委員の皆様、ボランティア団体の皆様により感謝致します。



することで、「笑顔」で過ごしてもらえるきっかけになり、新しい出会いや、つながりが生まれれば、この上ない喜びです。

編集後記

暑い夏もようやく終わりを告げようとしています。最近秋の訪れを感じています。食べ物やおしゃれ、読書などみなさんの思い思いの秋を楽しんでください。